

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

1. 食・農への理解促進

 (1) 農業体験型グリーンツーリズム「みらいろアグリ塾」
JAふくしま未来（福島県）

新規	継続
	○
	(平成 28 年 6 月)

1 動機(経緯)	JAふくしま未来管内は、東日本大震災および原発事故により、農産物に対する風評被害の影響を受けました。当JAは、農産物の栽培や収穫体験を通じて農業への理解促進・魅力発見および風評被害払拭を目的とした体験型食農教育の場として、平成 26 年より農業体験型グリーンツーリズム「みらいろアグリ塾」を開催しています。
2 概要	年 2 回開催の当塾には、当JA管内の準組合員親子約 40 名が参加し、農産物の栽培や収穫体験を行いました。 1 回目は、同JA関連会社の株式会社新ふくしまファームの圃場にて、人参や大根の種まき、きゅうりの収穫を体験しました。加工体験として、こんにやくづくりを実施しました。また、2 回目は、当社の圃場にて、ジャガイモやブドウの収穫体験を行いました。ジャガイモの収穫体験では、当JAの担当者が品種や収穫の仕方を説明し、参加した親子はスコップで大小様々なジャガイモを掘り起し、コンテナいっぱい収穫しました。
3 成果(効果)	参加した親子は「貴重な体験になりました。自分で収穫することで、普段何気なく食べている野菜や果物がいつも以上に美味しく感じました」と話しており、本取組みを通じ、準組合員親子の「食と農」への理解促進、農業の魅力発見、また、風評被害払拭につながっています。
4 今後の予定	今後も、風評被害払拭や食と農への理解促進、農業の魅力発見に向け、当取組を継続していく予定です。

【種まきをする参加者】



【こんにやくづくり】

